

科目名	コミュニケーションスキルアップ	必修 選択	選択	年次	1	担当教員	片岡紀予
学科・コース	スーパークリエイター科昼間部二 1年Aクラス	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30時間 1単位		
教員の略歴	北里大学卒業後、日油株式会社勤務。放送大学卒業。精神福祉士取得、コミュニケーション、心理学講師						
授業の学習 内容	社会人になってるための基本的なコミュニケーション力をつける。今後の研修、就職活動に向けて自己理解を深め、自分の長所や短所の理解を深めておく。プレゼンテーション、チーム企画などの力をつける。研修先で必要なコミュニケーション力をつける。						
到達目標	前期は自己理解、他者理解を深めることでコミュニケーション力を上げていく。後期はCSU検定の合格、履歴書をかけるだけの自己理解、就職活動に活かせるコミュニケーション力をつけていく。						
評価方法と基準	テスト結果50%出席率50%(出席率を点数化。ただし公欠による欠席は出席としてカウントします。遅刻が多い場合も減点態度となりますが、遅延の場合を除きます)						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4月23日	講義・演習	グループワーク:授業内容説明、自己紹介ワーク	教科書1章を読む
2	5月14日	講義・演習	グループワーク:好きな物マップ。自分を知ってもらう	教科書2章を読む
3	5月21日	講義・演習	1対1ワーク:トランプトーク。聴く話すの基本を学ぶ	教科書2章を読む
4	5月28日	講義・演習	グループワーク:WHO am I。自己分析	教科書2章を読む
5	6月4日	講義・演習	個人ワーク: エゴグラム。心理テスト	授業後、自己分析のまとめ
6	6月18日	講義・演習	グループワーク:言葉で伝える図形	教科書2章を読む
7	6月25日	講義・演習	プレゼン:おいしいもの自慢。プレゼン基礎	プレゼンテーションについて調べる
8	7月2日	講義・演習	グループワーク:日常行動テスト。自己分析	普段自分を理解するように意識する
9	7月9日	講義・演習	グループワーク:ジェスチャーゲーム、模擬店	教科書3章を読む
10	7月16日	講義・演習	グループワーク:ストローク。肯定的関り	普段肯定的関りを意識する
11	9月3日	講義・演習	グループワーク:もし~がなかったら。プレスト会議の基礎	教科書3章を読む
12	9月10日	講義・演習	グループワーク:How much価値観	他者との価値観の違いを意識する
13	9月17日	講義・演習	グループワーク:なぞの宝島・わたしのイメージ	教科書3章を読む
14	9月24日	試験	前期理解度試験	
15	10月1日	講義	全体まとめと反省	
準備学習 時間外学習			基本的には教科書を授業前、後で目を通しておく。	
【使用教科書・教材・参考書】 □				
CSU教科書、配布資料				

科目名	デザインベーシック I A	必修 選択	選択	年次	1	担当教員	森永みぐ
学科・コース	スーパークリエイター科昼間部二 1年Aクラス	授業 形態	実技	総時間 (単位)	30時間 1単位		
教員の略歴	2000年よりフリーのイラストレーター・漫画家で活動						
授業の学習 内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲーム制作における画像素材の扱いを知る ・画像の加工の仕組みを知り、企画書やコンテなどの作成に役立てる ・絵や図を使いイメージをハッキリさせることや、他人にイメージを正しく伝えられるようにする 画像ソフトの基本であるphotoshopとillustratorを使い、簡単な画像を作れるようになる						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・画像ソフトの基本を身に付ける ・簡単な絵や図を自分で描けるようになる ・画像に関わる制作時間を体感で知りスケジュールのイメージを身につける 						
評価方法と基準	小テスト:30% 評価点(課題評価):70%						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4月22日	講義と実技	Photoshopの基本操作・ツールの使い方を知る	
2	5月13日	講義と実技	Photoshopで画像データを扱う・解像度、カラーモード、データの種類などの違いを知る	ネットでさまざまな画像を集める
3	5月20日	講義と実技	Photoshopで写真を合成する・レイヤーマスク等で画像加工できる	合成方法の復習
4	5月27日	講義と実技	作業の続き・仕上げ・データの書き出し	
5	6月3日	講義と実技	illustratorの基本操作・ツールの使い方を知る	パスツールの繰り返し練習・復習
6	6月10日	講義と実技	illustratorで図形を扱う・整列、パスファインダーなどを使って絵を描くことができる	
7	6月17日	講義と実技	illustratorでのキャラ制作・ミニキャラなどのオリジナルキャラを描くことができる	キャラ制作
8	6月24日	講義と実技	作業の続き・仕上げ・データの書き出し	
9	7月1日	試験	Photoshop・illustratorの操作確認小テスト	各ツールや操作の確認
10	7月8日	講義と実技	Photoshopとillustratorをあわせて使う・ツールの復習・基本操作をマスターする	
11	7月15日	講義と実技	名刺を作る・トンボや文字ツール、デザインの基本を身につける。	名刺デザインの資料集め
12	9月2日	講義と実技	名刺制作続き	
13	9月9日	講義と実技	名刺仕上げと印刷、配布・名刺交換のマナーを知ることができる	
14	9月16日	講義と実技	プロのデータを見る・実際のイラストがどのようにできているのかを知ることができる。	
15	9月30日	試験	課題評価試験	
準備学習 時間外学習			ツールや操作の確認・復習	
【使用教科書・教材・参考書】 □				

科目名	デッサン I B	必修 選択	選択	年次	1	担当教員	横山寛多
学科・コース	スーパークリエイター科昼間部二 1年Aクラス	授業 形態	実習	総時間 (単位)	90時間 3単位		
教員の略歴	多摩美術大学油画科卒/イラストレーター						
授業の学習 内容	イラストを描くときに、デッサンがどのように活かせるのかを1枚のイラストを描いて仕上げる中で学んでいく。 その過程でイラストとデッサン両方の力を高めていく						
到達目標	道具の適切な扱い方の習得 デッサンの用語とその意味の理解 観る姿勢の習得						
評価方法と基準	提出物、課題の完成度、授業態度						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4月24日	講義・演習	画材説明/絵で伝えるということ	人物クロッキー
2	5月15日	実習	『キャラクター』を描く/クロッキー	人物クロッキー
3	5月22日	実習	『リンゴ』デッサン	卓上クロッキー
4	5月29日	実習	スケッチ①風景/ラフ①	風景スケッチ
5	6月5日	実習	構図のこと/カメラの位置と角度	風景スケッチ
6	6月19日	実習	スケッチ②動植物/ラフ②	植物スケッチ
7	6月26日	実習	学生モデルクロッキー/ラフ途中講評	人物クロッキー
8	7月3日	実習	コンクール『イラストを完成させる』	人物クロッキー
9	7月10日	講義・演習	講評①/加筆/ならべて見る	人物クロッキー
10	7月17日	講義・演習	構成の話/講評②	人物クロッキー
11	9月4日	実習	ヌードデッサン(立ち)	人物クロッキー
12	9月11日	実習	ヌードデッサン(座り)	人物クロッキー
13	9月18日	実習	『トルソ』デッサン	人物クロッキー
14	9月25日	実習	『トルソ』デッサン/講評	人物クロッキー
15	10月2日	試験	課題評価試験	
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】 □ デッサン用具一式(鉛筆・練りゴム・ガーゼもしくはティッシュ)				

科目名	英会話 (IEP)	必修 選択	選択	年次	1	担当教員	ILC
学科・コース	スーパークリエイター科昼間部二 1年Aクラス	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30時間 (1)		
教員の略歴	滋慶学園の英語教育に長期にわたって従事。Active Learningに取り組みコミュニケーション主体の授業を実施。						
授業の学習 内容	外国人を前に怖がったり恥づかしがったりせず、流暢でなくても意思疎通を図ろうとする「姿勢」を身につける。						
到達目標	英語で挨拶したり、自分の言いたいことを伝え、相手の言っていることを理解するなど、日常の場面で簡単な英語コミュニケーションが出来るようになる。						
評価方法と基準	定期テスト(筆記100%)						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4月20日	講義・演習	挨拶が出来るようになる	オンラインプラクティス Unit 1
2	4月27日	講義・演習	個人の情報を聞きだすことが出来るようになる もう一度言ってもらえるようお願い出来る	オンラインプラクティス Unit 3
3	5月11日	講義・演習	好き嫌いを表現出来るようになる 相手に質問で返すことができるようになる	オンラインプラクティス Unit 6
4	5月18日	講義・演習	相手に意見を聞くことが出来るようになる 相手に意見を伝えることができるようになる 誘いに返答することが出来るようになる	オンラインプラクティス Unit 8
5	6月1日	講義・演習	相手について褒めることが出来るようになる 褒め言葉に対して返答出来るようになる	オンラインプラクティス Unit 11
6	6月8日	講義・演習	時間について尋ねる、伝達することが出来るようになる 日常生活について尋ねることが出来るようになる 日常生活について説明することが出来るようになる	オンラインプラクティス Unit 7 & 13
7	6月15日	講義・演習	継続して質問することが出来るようになる	オンラインプラクティス Unit 14
8	6月22日	講義・演習	場所について質問出来るようになる ある場所を説明することが出来るようになる 道案内ができるようになる 明確な説明をお願い出来るようになる	オンラインプラクティス Unit 19 & 20
9	6月29日	講義・演習	頻度について質問出来るようになる 頻度を説明することが出来るようになる 値段について質問出来るようになる 値段を説明することが出来るようになる	オンラインプラクティス Unit 21 & 23
10	7月6日	講義・演習	食べ物について質問が出来るようになる 食べ物を説明出来るようになる レストランで注文出来るようになる	オンラインプラクティス Unit 28
11	7月13日	講義・演習	過去のことについて質問ができるようになる 過去のことを説明出来るようになる	オンラインプラクティス Unit 29 & 30
12	7月20日	講義・演習	将来のことについて質問ができるようになる 将来のことを説明出来るようになる	オンラインプラクティス Unit 32
13	9月7日	講義・演習	試験対策授業	オンラインプラクティス ALL Unit
14	9月14日	試験	定期試験	定期試験の復習
15	9月21日	講義	振り返り	前回までの内容の確認
準備学習 時間外学習		自宅で教科書に付随するオンラインプラクティスの内容を活用し、予習・復習を行うこと。		
【使用教科書・教材・参考書】 □				
Speak Now 1				

科目名	日本語コミュニケーションN1	必修 選択	選択	年次	1	担当教員 宇津木 洋子
学科・コース	スーパークリエイター科屋間部21年Aクラス	授業 形態	演習	総時間 (単位)	30 1単位	
教員の略歴	日本語教育能力検定試験合格、中学校・高等学校教員専修免許取得(国語科・更新講習受講済)					
授業の学習 内容	日本国内での就職を視野に、日本語のコミュニケーション力の向上を目指し、論理性・独自性・正確性・表現力を養います。 * 授業内で書く力を養うため、交換日記形式の記述ワークを導入します。 * 前期はプレゼンテーションができるようになることを目指します。 * 後期は日本語スピーチコンテストでの発表を目指します。					
到達目標	1. 日本語で自分の考えを言葉で伝えられるようになる。 2. 日本語で自分の考えを文字で伝えられるようになる。 3. チーム制作で発表原稿を作れるようになる。 4. セルフマネジメント能力を身につける					
評価方法と基準	毎回の授業で出される課題(提出物、口頭発表)について、 (1)論理性 (2)独自性 (3)正確性 (4)表現力 (5)意欲 の観点から評価					

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4月23日	講義と演習	日本語プレイズメントテスト	
2	5月14日	講義と演習	自己紹介①自己紹介ができる	交換日記(記入と総評黙読)□
3	5月21日	講義と演習	自己紹介②クラスメイトの名前を覚える	交換日記(記入と総評黙読)□
4	5月28日	講義と演習	日本語学習の意義①今の能力と必要な能力を知る	交換日記(記入と総評黙読)□
5	6月4日	講義と演習	日本語学習の意義②学習法を紹介する	交換日記(記入と総評黙読)□
6	6月18日	講義と演習	プレゼンへ向けて①緊張しない工夫をする	交換日記(記入と総評黙読)□
7	6月25日	講義と演習	プレゼンへ向けて②持ち時間に合わせて話す	交換日記(記入と総評黙読)□
8	7月2日	講義と演習	プレゼンに向けて③自分の意見を述べる	交換日記(記入と総評黙読)□
9	7月9日	講義と演習	プレゼンに向けて④論理的に話す	交換日記(記入と総評黙読)□
10	7月16日	講義と演習	プレゼンに向けて⑤質疑応答をする	交換日記(記入と総評黙読)□
11	9月3日	講義と演習	プレゼンテーション①グループ発表(準備週)	交換日記(記入と総評黙読)□
12	9月10日	講義と演習	プレゼンテーション②グループ発表(発表会)	交換日記(記入と総評黙読)□
13	9月17日	講義と演習	プレゼンテーション③個人発表(準備週)	交換日記(記入と総評黙読)□
14	9月24日	試験	プレゼンテーション④個人発表(発表会)	交換日記(記入と総評黙読)□
15	10月1日	講義	振り返り	交換日記(記入と総評黙読)□
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】 □				
プリント				

科目名	日本語コミュニケーションN2	必修 選択	選択	年次	1	担当教員	森 壮
学科・コース	スーパークリエイター科屋間部二年Aクラス	授業 形態	演習	総時間 (単位)	30時間 1単位		
教員の略歴	玉川国際学院 局長						
授業の学習 内容	日本国内での就職を視野に、日本語のコミュニケーション力の向上を目指し、コンセプト(考える力)、クリエイティビティ(創る力)、プレゼンテーション(伝える力)を養います。 ※授業内で書く力を養うため、交換日記形式の記述ワークを導入します。 ※後期は日本語スピーチコンテスト・エドがわーどでの発表を目指します。						
到達目標	①日本語で自分の考えを言葉で伝えられるようになる。 ②日本語で自分の考えを文字で伝えられるようになる。 ③チーム制作で発表原稿を作れるようになる。						
評価方法と基準	1)出席率 50% ※授業態度不良の場合は出席率から減点対象とする。 2)評価点 50% ①コンセプト ②クリエイティビティ ③プレゼンテーション ※提出物を総合的に判断し、講評にて本人に通知。						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4月末	講義と演習	プレイスメントテスト	
2	5月13日	講義と演習	自己紹介のスピーチ(1)	交換日記(記入と総評黙読)
3	5月20日	講義と演習	自己紹介のスピーチ(2)	交換日記(記入と総評黙読)
4	5月27日	講義と演習	自己紹介のスピーチ(3)	交換日記(記入と総評黙読)
5	6月3日	講義と演習	自分の趣味や好きなことの紹介と、それが好きな理由を伝える(1)	交換日記(記入と総評黙読)
6	6月17日	講義と演習	自分の趣味や好きなことの紹介と、それが好きな理由を伝える(2)	交換日記(記入と総評黙読)
7	6月24日	講義と演習	自分の趣味や好きなことの紹介と、それが好きな理由を伝える(3)	交換日記(記入と総評黙読)
8	7月1日	講義と演習	自分の国や出身地域の紹介をする(1)	交換日記(記入と総評黙読)
9	7月8日	講義と演習	自分の国や出身地域の紹介をする(2)	交換日記(記入と総評黙読)
10	7月15日	講義と演習	自分の国や出身地域の紹介をする(3)	交換日記(記入と総評黙読)
11	9月2日	講義と演習	日本と自分の国のどちらに旅行に行こうか迷っている人に対して、自分の国をアピールする(1)	交換日記(記入と総評黙読)
12	9月9日	講義と演習	日本と自分の国のどちらに旅行に行こうか迷っている人に対して、自分の国をアピールする(2)	交換日記(記入と総評黙読)
13	9月16日	講義と演習	日本と自分の国のどちらに旅行に行こうか迷っている人に対して、自分の国をアピールする(3)	交換日記(記入と総評黙読)
14	9月30日	試験	プレゼンテーション試験	交換日記(記入と総評黙読) 課題制作(試験課題は前回授業のもの)
15	10月1日	講義	振り返り	交換日記(記入と総評黙読)□
準備学習 時間外学習		前授業の復習および提示課題制作□		
【使用教科書・教材・参考書】 □				
プリント及びデータにて配布				